



瀬戸会館

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30
Tel :0897-41-5859(Fax 兼用)
E-mail: seto@city.niihama.ehime.jp



松岡修造さんの「人生を強く生きる言葉」の中から、自分を元気づけてくれる言葉を紹介します。

- 「頑張れではなく、頑張っているね」
人は応援されるよりも、認められるのを望んでいる。
- 人には変わらない部分もある。それを受け入れると次に進める。
- 壁にぶつかったら自分を成長させるチャンス
- 反省はしろ！ 後悔はするな！
- 「わがままではなく、あるがままに」
あるがままの自分が、いい人間関係をつくる。



3月の行事予定



- ★ゆめじゅく編集委員会
5日(月)13時30分～
- ★移動図書館青い鳥号
7日(水)・22日(木)14時～14時40分
- ★「人権のつどい日」
11日(日)10時～11時30分
題：「私の生き方」
新居浜市民生児童委員協議会副会長
高津 英正さん
- ★回転木馬(瀬戸児童館)
13日(火)10時30分～11時30分
- ★連合自治会
「何でも相談日」
瀬戸会館
毎週火曜日
13時～15時



2月20日に避難訓練を実施しました。いつもは瀬戸児童館と合同で実施し、来館者にも前もって避難訓練の実施をお知らせし、協力をお願いしているのですが、今回は瀬戸会館独自で、抜き打ちの訓練を実施しました。参加者は、館内に突然警報音が流れた時には戸惑いの表情でしたが、館内放送と職員の指示により、素早く整然とした避難ができました。参加して下さった皆さんには、突然の訓練でご迷惑をおかけしましたが、有意義な訓練ができたと思います。



自治会員の皆さまには日頃から自治会の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

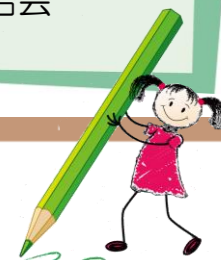
さて、瀬戸・寿連合自治会では、今後の自治会組織の有り様など協議する自治会再編成検討委員会を設け、今日まで協議してまいりましたが、この度、広く地元の皆さんが住みよく誇りに思える「まちづくり」をより一層進めるために、簡単なアンケート(別紙)を実施することになりました。

つきましては、より有効なアンケートとなるよう、一人でも多くの皆さまのご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。

別紙アンケートに必要事項をご記入していただき、各自治会長若しくは、組長さんにお渡しくださいますようお願いいたします。

瀬戸・寿連合自治会

研修会報告



1月19日に愛媛県隣保館長・指導職員合同研修会が内子自治センターで開催されました。

「誰もが幸せに暮らせる地域社会の創造をめざしてー奈良県における『部落史の見直し』からー」奈良県立同和問題関係資料センター 奥本武裕所長の講演では、社会意識として残っている差別意識は、個々の人々の意識改善だけでは解消困難で、差別を存続させてきた地域社会の体質の改善を図るため、自分の住んでいる地域にしっかりと目を向ける必要性について語られました。

1月25日、26日と第15回全国女性職員研修会が和歌山県西牟婁郡白浜町で開催されました。

瀬戸会館として、相談体制の充実と今後も「部落差別解消推進法」について啓発することの重要性を感じました。

分科会では「にしなり☆こども食堂」の取組についての報告があり、現在は食に関することを公設の隣保館ですることは規制が厳しく、民間主導で行政は手伝っているという形が主流となっています。大きな事を考えるより周りのひとつひとつを考えて支援に繋げていければよいと感じました。

ふれ愛フェスタ〜ハートFULL新居浜〜 開催!!

2月4日（日）文化センター中ホールにおいて、ふれ愛フェスタが開催されました。第1部は角野小学校合唱クラブと泉川中学校音楽部のコーラス。児童そして生徒の、歌（歌詞）に込められた想いが強く伝わるひと時でした。子どもたちの澄んだ歌声に心を洗われた人が多かったのではないのでしょうか。



第2部は、静岡大学名誉教授小和田哲男さんの「おんな城主井伊直虎に見る戦国の女性の人權」という演題での講演でした。小和田さんは、NHKの大河ドラマ「おんな城主直虎」で、プロデューサーや脚本家として活躍した女性のことにも触れられ、「現在の女性活躍時代のルーツは戦国時代」という彼女たちの言葉を紹介されました。「戦国時代は女性も家督を継いでいた。女性の活躍の源は、敷銭と呼ばれる既婚女性自身の財産などの影響が強い。戦国時代、女性も男性同様に活躍していた。それが江戸時代になり、『表と奥』という考え方になり、女性が自分のお金を持ってなくなりました。室町や戦国の時代の女性は、商にかかわり、女性が活躍し、輝いていた。」と、江戸時代は男女共同参画の時代。「女性がより活躍し、生き生きとすることを実感できる。」と再確認



女の子ってものは、木のぼりしないものなのよ。竹馬のったらおてんばで、打ちごまするのはお馬鹿なの。私はこいだけ知ってるの、だって一ぺんずつ叱られたから。

これは金子みすゞさんの「女の子」という詩です。「男らしく」と言われ、男の子も多くの制約を受けますが、「女らしく」と言われ、女の子が受ける制約は男の子の受ける制約をはるかに上回っているのではないのでしょうか。しかも、表（動、攻め）が男で、奥（静、守り）が女といったイメージを持っている人が、まだ多いのではないのでしょうか。今は、「女らしく」や「男らしく」ではなく、「人間らしく」「自分らしく」生きる時代。誰もが「自分らしさ」を追求し、笑顔がはじける毎日を積み重ねていきたいものです。



瀬戸会館サークル紹介

社友会パソコン同好会

私たちの会はシニアで編成しているパソコン大好きな同好会です。今年で5年目になります。最初はパソコンにさわった事がない人30名がWordマスターを目標にスタートしました。今は卒業し第2段階のインターネットを使いこなそうに取り組んでいます。LINEなどで多くの友人とつながる楽しさもある一方、セキュリティの大切さも学習しています。少しでも世の中の動きについていきたいと思っています。

毎週火曜日 13時30分～ 同好会を開いています。
(事務局 0897-37-2355)



パソママクラブ

パソママクラブは平成14年に発足しました。明るく楽しく元気よく！がモットーです。超初心者の方からベテランの方まで、和気あいあいと学んでいます。楽しくなくちゃ続かない！出来ることが増えると、もっと楽しい！ゆっくりじっくりのんびりと！マイペースで大丈夫！思い立ったが吉日、お気軽にお問い合わせください。

毎週水・金 14:00～16:00
木 10:00～12:00

